

全道フットサル選手権 2018 U-12の部 旭川地区予選

開 催 要 項

- 1 主 旨 旭川地区の少年サッカーおよびフットサルのレベル向上を図るとともに、全道フットサル選手権2018 U-12の部 旭川地区代表として出場するチームを決定する。
- 2 名 称 全道フットサル選手権 2018 U-12の部 旭川地区予選
- 3 主 催 (公財)北海道サッカー協会、北海道フットサル連盟
- 4 後 援 旭川市教育委員会
- 5 主 管 旭川地区サッカー協会、旭川地区サッカー協会第4種委員会
- 6 期 日 平成30年1月20日(土)・21日(日)
- 7 会 場 旭川市内小学校体育館
- 8 参 加 資 格
 - (1)フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チーム3名までとする。
 - (2)サッカーチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会に「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チーム3名までとする。
 - (3)全チーム対象
 - ① 本大会を通して、選手は他のチームで参加しないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームから参加する場合を含む。
 - ② 本大会において、選手、役員(指導者)は複数のチームで参加できない。
 - ③ 本大会フットサル登録料を納入完了しているチームであること。
 - ④ 親権者の承諾を受けた者であること。スポーツ安全協会傷害保険(第1種A)もしくはこれに準ずる傷害保険に加入手続き完了のものでなければならない。
 - ⑤ 連続の試合に耐えうる健康体であること。
- 9 競 技 方 法
 - ① 1日目は予選リーグとする。4～5チーム8ブロックをつくり、各ブロック上位2チームが2日目の決勝トーナメントに進む。2日目の決勝トーナメントは、A・Bブロックに分かれ、トーナメント戦を行う。
 - ② 予選リーグにおける順位決定方法は、勝点合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は勝ち3、引分け1、負け0とする。勝点と同じ場合は以下の順序により決定する。
 - ア 当該チーム内の対戦成績
 - イ 当該チーム内の得失点差
 - ウ 当該チーム内の総得点数
 - エ 抽選
 - ③ 試合時間
 - ・1日目は20分(10分-3分休-10分)のランニングタイムとする。
 - ・2日目は、1回戦は20分(10分-3分休-10分)のランニングタイム、準決勝は16分(8分-3分休-8分)のプレーイングタイム、決勝は20分(10分-5分休-10分)のプレーイングタイムとする。
 - ・インターバルは前半終了から後半開始までの時間とする。
 - ④ 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決定しない場合)
 - ・予選リーグは、引き分けとする。
 - ・決勝トーナメント(1回戦・準決勝)は、PK方式(3人)により勝敗決定する。PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。

- ・決勝戦は6分間(前後半各3分間、中間のインターバルはなし)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ・PK戦で3人で勝敗が決定しない場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで、交互の順序を変えることなく、キックは続けられる。

10 競技規則 本年度、(公財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- ① 原則として、ピッチサイズは次の通りとする。
 大きさ32m×16m センターサークル半径2.5m ペナルティーエリア1/4円のラインの半径5m
 ペナルティーマークはゴールラインから5m 第2PKマークは8m 交代ゾーンの長さは4m
- ② 守備側競技者がボール等から離れる距離
 - ・フリーキック 4m
 - ・コーナーキック 4m
 - ・キックイン 4m
- ③ ボールはフットサル用ボール3号球
- ④ 競技者の用具
 - ・ユニフォームは、フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォームを必ず携帯すること。
 - ・すねあて着用を義務付ける。競技者のシューズは、靴底の接着面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズのみ使用可とする。なお、着色、ノン・マーキングシューズについては認めない。
- ⑤ 交代要員の数は、10名以内とする。
 ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員10名、役員4名)とする。
- ⑥ タイムアウトは適用しない。
- ⑦ 大会期間中、警告を2回受けた競技者は、次の1試合に出場できない。退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については三役・事務局で決定する。
- ⑧ 平成29年度のロバパンCUP予選の代表決定戦出場チーム、東ライオンズ杯の3位以上のチーム、全日本少年サッカー大会道北ブロック代表チーム、ふじ・ウエスタン杯3位以上のチームをシードする。

11 参加申し込み ① 参加を希望するチームは、11月24日(金)17:00までに、参加申込書を4種事務局に提出すること。

② 大会登録票は、複数出場するチームは11月28日(火)17:00までに、それ以外のチームは、平成30年 1月12日(金)17:00までに下記まで提出のこと。

提出先 旭川市立北光小学校 日比野 優 (北光小学校 0166-51-7712)
 E-mail masarusuguruyuu@yahoo.co.jp

12 選手変更 選手変更については、1月17日(水)17:00まで認める。それ以降の変更は認めない。
 変更の際は、新しい大会登録票を上記までに再提出すること。

13 組み合わせ 4種委員会(11月29日)で行う。4種委員会を欠席するチームは4種事務局まで連絡すること。

14 代表者会議 4種委員会(11月29日)で行う。4種委員会を欠席するチームは4種事務局まで連絡すること。

15 開会式 行わない。

16 閉会式 平成29年1月21日(日)決勝終了後、決勝戦会場において行う。各ブロック優勝、準優勝のチームは参加すること。

17 その他 ① 決勝トーナメントA・Bブロック優勝の2チームは全道大会(2月17日～18日帯広市)への出場を義務付ける。

② 震災など、不測の事態が発生した場合は、4種事務局において協議の上、対処する。中断・中止・延期する場合があることを留意のこと。

18 4種事務局 旭川地区サッカー協会 第4種委員会 事務局
 (申込先) 旭川市立愛宕小学校 成田 浩幸
 (問い合わせ) (愛宕小学校 TEL 0166-33-5853 FAX 0166-33-5854)
 (E-mail narita_asahikawa_u12@yahoo.co.jp)

